



千歳市立高台小学校 学校通信 No.6

10月の生活目標
安全に気をつけて過ごそう！
1. 廊下歩行～正しい廊下歩行をしよう
2. 場所～安全に気をつけ、決められた場所で遊ぼう

令和2年9月30日発行

～ 無限に広がる可能性に向けて ～

校長 安 栄 智 裕

換気のため開放している窓から吹き込む風に秋の訪れを実感しています。

今月に実施した分散運動会も保護者・地域の皆様に支えられ無事に終了することができました。改めてお礼申し上げます。

夏休み以降、学校活動を通常の形に近づけていく一環として、これまで実施を見送っていた行事も徐々に再開し、運動会に続き10月早々に全校たてわり遠足を、2週目には6年生修学旅行、最終週には5年生の宿泊学習を実施します。どれも屋外での活動が予定されている行事ですので、晴天となることを願うばかりです。

今回、5年生の宿泊学習の新たな見学・体験先としてお願いしたのが従業員20名ほどで自家製ロケットを打ち上げている赤平市の植松電機さんです。

今号では、代表取締役植松努氏の著書をご紹介します。

氏の著書『好奇心を“天職”に変える 空想教室』（サンクチュアリ出版）は2015年に出版されたものです。今回の見学を受け入れていただいたことを機に、私も改めて読みかえし、5年生にも読んでもらいたく思い、学級文庫においています。

首尾一貫しているのは、子どもたちに好きなことを追究することの大切さやそれに向けてのアドバイスです。

ロケット打ち上げの章では、成功時の「泣くほどうれしい」ことの背景には打ち上げが泣くほど「いやだった」こと。仲間と泣くほどのうれしさを得るためには互いに「責任をもつ」こと。本当の仲間たちは、「責任」の向こうにしかないから、と氏は述べています。

また、ご自身の体験から読書の推奨や発明のコツなどにも触れています。

前略…発明のコツは、ぼくが大好きな『トムとジェリー』の中に隠されていました。

トムがジェリーをつかまえます。そしてトムが、ジェリーをどうしてやるうかと考えるとき、頭の吹き出しの上にボーンと“悪魔のトム”があらわれます。そして「ひどいことをしてやれよ」とろくでもないアドバイスをします。すると今度はまた頭の上

にボーンと“天使のトム”があらわれて、「そんなことしちゃダメだよ」というやさしいアドバイスをしてくれます。

人の心の中には必ず、こういった“こわい心”と“やさしい心”というものが両方存在します。そして、自分自身とこわい心とやさしい心、この3人で話し合いをすることができます。

何か不都合なことが起きたとき、この3人でしっかり話し合いをすることが、発明の良いきっかけになります。

ところがいざ話し合いをしようと思っても、「うぜえ」「むかつく」「意味なくね？」

3人ともこんな言葉しか知らなかったらどうなるでしょうか。3人とも頭の中が「?」「?」「?」になってしまうんですね。何も考えられなくなります。

人は誰でもいやなことに出会います。そのときはチャンスです。我慢をしたり、投げ出したり、愚痴を言ったり、あきらめたりしている場合ではありません。

いやなことと出合ったらまず、「なんでいやだと思ふのかな?」と考えます。それが、人を助ける発明のきっかけになります。…中略…

ぼくたちは、なんでもできる。だから「うぜえ」と言ってる場合じゃないのです。

考えればいいのです。そして考えるためには、美しい言葉が必要です。美しい言葉を身につけたら発明できます。美しい言葉を身につけるために、素敵なお本を読んでください。そしてその言葉を使ってください。きっと発明ができるようになります。後略…

植松氏の文章は子どもたちの無限の可能性にエールを送り続けるものです。見学時に植松社長や社員の方々と交流が本校の子どもたちの大きな財産となるものと信じています。

一方で氏は、大人とりわけ教員の心ない言葉についても触れています。「夢みたくないこと言うな」「どうせ無理」「おまえなんかにはできるわけがない」そして、「できない理由」を子どもに教える。

かつて私の言葉が子どもの可能性を消してしまったのではないかと自責の念にかられます。

植松氏は最後にこう呼びかけています。

もしもうまくいかなくて、好きなことをあきらめそうになったときは、自分にこう言ってあげましょう。

「だったら、こうしてみたら？」

～燃え上がれ高台っ子 一致団結2020～ 第51回 高台小運動会

9月15日、17日の両日、不安定な天候の中、第51回高台小学校運動会が分散開催で行いました。

新型コロナウイルスの関係で、全校児童が一堂に会する初めての行事。競技内容の変更、軍手着用の玉入れ等、感染拡大防止に努めた運営となりました。

地道に練習する姿。本番で一生懸命に応援し、競技に取り組む児童の姿に大きな成長を感じています。

平日開催にも関わらず、たくさんの保護者・地域の皆様のご声援をいただきました。また、2日目には急な日程変更にも対応していただきました。本当にありがとうございました。



家庭科ボランティア

9月第1・2週、授業支援ボランティアの方々のご協力をいただき、6年生家庭科の授業を行いました。

ご指導いただいたのはエプロン作成のミシン掛け。

家庭でも小学生ではなかなか使うことのないミシンに苦労しながらも、納得のいく作品ができたようです。



放課後学習

右の行事予定に記載しているように、10月6日（火）、13日（火）、20日（火）、29日（木）の4日間「放課後学習」を行います。前期が終わり、後期の始まりでもある10月。今一度、日常授業の理解度や家庭学習のあり方について考える良いチャンスです。

すでに学級だより等でお知らせしていますが、事前に担任に申し込む必要があります。

お子さんをご相談の上、積極的に活用願います。



10月行事

日	曜	行 事
1	木	5 時間授業 拡大代表委員会
2	金	5 時間授業 縦割り遠足
3	土	
4	日	
5	月	5 時間授業 縦割り遠足予備日
6	火	前期終業式 大掃除（6年）放課後学習
7	水	B 日課 4 時間授業 就学時健康診断
8	木	6 年修学旅行①
9	金	6 年修学旅行② 委員会特別日課 大掃除（1～5年）
10	土	
11	日	
12	月	後期始業式 5 時間授業
13	火	放課後学習
14	水	フッ化物洗口 育成指導
15	木	2 年校外学習（千歳水族館）
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	委員会特別日課 児童委員会
20	火	放課後学習
21	水	フッ化物洗口
22	木	P T A 運営委員会・役員会
23	金	
24	土	土曜授業 B 日課 4 時間授業
25	日	
26	月	5 年宿泊学習①
27	火	5 年宿泊学習②
28	水	5 年回復休業 フッ化物洗口
29	木	放課後学習
30	金	午前 B 日課 縦割り遊び
31	土	

※10/2縦割り遠足は、縦割り班で防災の森に行きます。
10/2と10/5の両日は給食がありません。お弁当の用意をお願いいたします。

※10/9が6年修学旅行のため、終業式を日程前倒して10/6に行います。前期終了は10/9です。

※10/24は土曜授業で、登校日となっています。

SC・心の教室相談員の予定

SC：10月19日（月）10:00～12:00

心の教室相談員：毎週火・木曜日 9:00～14:00

SCは子育てに関する相談、心の教室相談員は子ども達の悩み事・相談を承っております。相談を希望される方は、事前に学校（担当：教頭）まで電話にてお申し込み下さい。

10月の「愛の鐘」は16:30です



